

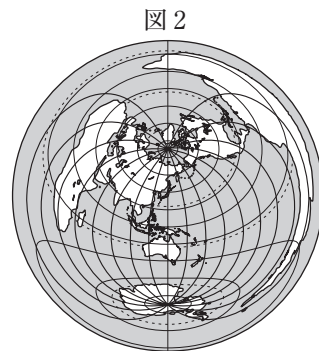
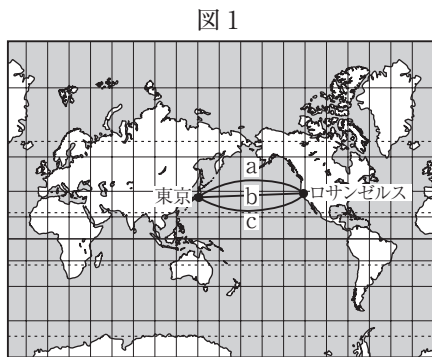
3

地図に関する次の文章を読み，図1・図2を見て，下記の間へ答えよ。

球形である地球をひとつながりの平面に表すことはできない。そのため，(1)・方位・(2)・角度などをすべて正確に表している地図は存在しない。したがって，私たちが地図を利用する際には，目的に応じて，上記4つの条件のうち1つまたは2つを正しく表している地図を選ぶ必要がある。

図1は(3)図法の地図である。この地図では角度が正しく表現されている。また，地図上の任意の2点を結ぶ直線は(4)航路を示すため，航海図に用いられてきた。

図2は(5)図法の地図である。この地図では，図の中心地点から任意の地点への最短経路が直線で表され，方位と(2)が正しく示されるため，以前は航空図に利用されていた。また，この地図の外周円は図の中心点の地球の裏側の地点となっており，外周円の直径は地球の全周に相当する。



問1 文章中の1～5 () に適する語句を記せ。

問2 図1中の東京とロサンゼルスの大圏航路(大円航路)を，a～cの中から1つ選び，記号を記せ。

問3 文章中の下線部に関して，この「地点」を何というか。

問4 図2を参考にして，図の中心に当たる東京とニュージーランドの首都ウェリントンとの距離に最も近い値を，次のア～エの中から1つ選び，記号を記せ。

ア 40,000km イ 20,000km ウ 10,000km エ 5,000km